

自治基本条例に関する勉強会（第4回）  
「越谷らしさについて」（ワークショップ）

日時：平成19年11月4日（日）13:30～  
会場：越谷市役所第二庁舎5階 研修室

1 開会あいさつ（代表幹事）

本日は、お集まりいただきありがとうございます。

この自治基本条例は、越谷市の10年先、20年先がとても良いまちになるための、道しるべになると思っています。参加された皆さんからご意見をいただき、とても良い自治基本条例をつくっていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

2 報告事項「今後の日程について」（事務局）【別紙資料－勉強会日程参照】

【勉強会の趣旨について】

- ・ 「勉強会の趣旨」としては、平成20年4月に設置される予定の審議会の基盤づくりが大きな目的である。内容については、(1)「条例等の内容についての学習・意見交換」、(2)「審議会の運営方法についての検討」、に分けられる。
- ・ (1)「条例等の内容についての学習・意見交換」の具体的な取り組み方法について、幹事会で意見交換をした結果、①「自治基本条例にどのような内容を盛り込むかを検討し、その内容を審議会へ報告する。そして、どう条文化するかについては、審議会でも検討してもらう。」②「市の課題を整理することが条例の内容に関連してくることから、市の実態を把握し、課題を整理する。」となっている。
- ・ (2)「審議会の運営方法についての検討」の具体的な取り組み方法について、幹事会で意見交換をした結果、①「審議会の組織等について検討する。（第3回の勉強会のテーマ）」②「どのように多くの市民、特に若い世代を巻き込んでいくか、その具体的なプロセス・手法を考えていく。」となっている。

【勉強会の日程について】

- ・ 上記の趣旨をふまえて、勉強会の日程・テーマを決めさせていただいた。

【日程変更について】

- (1)当初予定していた11月17日（土）の勉強会を、11月18日（日）に変更した。理由としては、市民活動団体主催で自治基本条例の講演会を予定しているとのことで、勉強会と内容が重複することから、勉強会を18日に変更するものです。

3 事務局ガイダンス「越谷市政について」（事務局）【別紙資料－「越谷市（政）の現状について」参照】

○ ガイダンスについて参加者から質問あり

- (1)第2次総合振興計画の将来都市像「水と緑と太陽に恵まれたふれあいと活力のある文化都市」が、第3次総合振興計画の将来都市像では「水と緑と太陽に恵まれたふれあい豊かな自立都市」となっている。「～文化都市」から「～自立都市」に変更した理由はなにか。

- (2) 今後、団塊の世代が大量退職することから、昼間人口比率が増加することが予想されるが、現在の昼間人口比率の割合はどのくらいか。退職者を受け入れる地域としての受け皿の予定はあるのか。

○ 質問に対する事務局からの説明

- (1) 「自立都市」の「自立」には、2通りの意味がある。  
1つ目は、対都市からの自立。東京依存からの脱却を目指し、越谷発の経済、文化、住みよさなどを高め、東部地域での求心力を高めようとする考え方です。  
2つ目は、地域の自立。越谷市の地域や地域住民一人ひとりが自立して調和するという考え方です。
- (2) 現在の昼間人口比率は8割程度であり、今後増加していくと予想されます。その増加に伴い、産業面、文化活動面の受け皿が必要であると認識していますが、具体的な受け皿の整備はしておりません。行政としても今後の課題であるとしています。

4 ワークショップ「越谷らしさについて」(事務局)

名前のアルファベット順に並び、4班に分ける。

2人の幹事が各班に入り、班ごとに着席する。

○ テーマ「越谷らしさ」の趣旨を説明

- ・ 自治基本条例には、前文がある。本日のご意見が、前文に盛り込みたい内容に関連してくると考えている。

○ ワークショップのルールを説明

- (1) 「批判をするな」  
他人の意見を批判してはいけない。批判があるとよいアイデアが出にくくなる。
- (2) 「自由奔放」  
こんなことを言ったら笑われはしないか、などと考えず、思いついた考えをどんどん言う。
- (3) 「質より量」  
できるだけ多くのアイデアを出す。
- (4) 「連想と結合」  
他人の意見を聞いてそれに触発され、連想を働かせ、あるいは他人の意見に自分のアイデアを加えて新しい意見として述べるというのが一つのやり方。

○ 各班での意見交換

- (1) 各班での意見交換 (30分)  
(2) 各班の発表 (15分)

【別紙資料－各班の意見参照】

- (3) 参加者全員で意見交換 (15分)

- ・ ワークショップでは、越谷市の理想像として「新旧の調和のできるまちづくり」を提案した。私は、越谷市に住んで20年になるが、越谷市のことをあまり詳しく知

らない。「百聞は一見にしかず」という意味を含めて、勉強会の一環として、越谷市内の見学会を企画しても良いのではないか。

- ・ 今回のワークショップでは、越谷市の立地や地形的な特徴は、意見として出ているが、人間的な「らしさ」については出ていないように思う。日本全体が抱えている問題や傾向と同じような意見が出ており、日本の縮図が越谷市にもあるのではないかと思う。
- ・ 今後、団塊の世代が大量退職し、地域に帰ってくるのが予想される。この世代のパワーを地域のパワーに換える方法を考えるべきではないかと思う。
- ・ 今日のワークショップは、「自治基本条例の前文に掲げたい項目」に関連するものであると思う。皆さんの意見に共通するものは、コミュニティの問題といえるのではないか。市内は13地区に分かれており、地区センター・公民館も整備されているが、活用不足であるといえる。どう活用していくかによって、行政への注文や情報の共有などを包括して解消できるのではないかと思う。

#### ○ 今後の日程について

第5回勉強会は、11月18日（日）午後1時30分から、本日と同じ会場（市役所第二庁舎5階 研修室）で開催する。引き続き参加をお願いしたい。また、興味のある方がいれば、お誘いあわせのうえご参加いただきたい。

#### 5 その他（事務局）

- ・ 意見の取扱いについて

本日いただいた意見の内容については、今後、市のホームページなどで広く公表し、多くの方にこの勉強会の内容を知っていただきたいと考えている。

- ・ 北側駐車場について

北側駐車場は5時をもって閉鎖させていただきます。参加者のみのご利用となっておりますので、時間までに車を出していただきますようお願いいたします。

- ・ 幹事の希望について

幹事は、随時募集しております。希望される方は、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

#### 6 閉会あいさつ（代表幹事）

非常に熱心なご討議ありがとうございました。

回を重ねるごとにワークショップのやり方にも慣れてきて、とても良い意見がたくさん出たように思います。お忙しいとは思いますが、今後も継続的に勉強会にご参加いただき、ご意見を出していただきたいと思います。

本日はありがとうございました